

財務ハイライト

■ 経営成績・財政状態(連結、IFRS)

(百万円)

	2021年12月期 上期	2022年12月期 上期	2021年12月期 通期	2022年12月期 通期予想
売上収益	9,937	6,520	20,652	12,700
営業利益(△は損失)	1,243	△1,398	3,395	△4,000
親会社の所有者に帰属する 四半期/当期利益(△は損失)	795	△1,109	2,173	△3,200
資産合計	33,216	33,079		
負債合計	8,237	8,328		
資本合計	24,979	24,751		

経営成績・財政状態について

2022年12月期上期は、『.cシリーズ』などのSaaSの販売が中心となりました。SaaSの売上計上方式は月額サブスクリプション方式のため、お客様と契約した月以降の期間分の利用料が、当該期間の売上になります。一方、従来のソフトウェアは主に複数年のリース契約で販売するため、複数年分(通常6年)の利用権料が、契約時に売上として一括計上されます。

『.cシリーズ』はお客様の間で好評であり販売も順調に進みましたが、上記要因で経営成績は減収減益となりました。財政状態は損失計上後も健全な水準を維持しています。

■ 1株当たり配当金

(円)

	2021年 12月期	2022年 12月期
年間	8.70	1.00 (予想)
中間	4.00	0.00
期末	4.70	1.00 (予想)

配当金について

企業価値向上のための事業展開や財務健全性の維持に必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分をおこなうことを基本方針としております。

2022年12月期は、親会社の所有者に帰属する当期利益が損失となる見通しですが、財務状況等を勘案し、年間で1株当たり1.00円(中間0.00円、期末1.00円)の配当予想といたしました。